



ユーザ設定

ユーザ設定のウィンドウを使用して、Cisco Unified Personal Communicator のさまざまなユーザ単位の設定値を設定します。このウィンドウを使用して特定のユーザを検索し、個々の設定値を変更できます。

ユーザの検索

ネットワークにユーザが複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定のユーザを検索することができます。特定のユーザを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索 / 一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻るか、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [ユーザ設定] の順に選択します。

[Unified Personal Communicator のユーザ設定の検索と一覧表示 (Unified Personal Communicator User Settings Find and List)] ウィンドウが表示されます。アクティブ (優先) クエリーのレコードもウィンドウに表示される場合があります。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



(注) 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されるレコードのリストから、表示対象となるレコードのリンクをクリックします。



ヒント [Unified Personal Communicator のユーザ設定の検索と一覧表示 (Unified Personal Communicator User Settings Find and List)] ウィンドウに、ユーザ単位の Cisco Unified Personal Communicator のクライアントバージョンが表示されます。



(注) ソート順序を逆にするには、必要に応じて、リストのヘッダーにある上向きまたは下向きの矢印をクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.22-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ユーザの設定

この項では、Cisco Unified Presence データベースでユーザを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のタスクを実行します。

- ユーザを更新するには、[P.22-1](#) の「[ユーザの検索](#)」の手順に従ってユーザを検索します。

[Unified Personal Communicator のユーザ設定 (Unified Personal Communicator User Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [表 22-1](#) の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 データを保存してユーザをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[保存]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[保存]** ボタンをクリックします）。

追加情報

[P.22-5](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

ユーザの設定値

表 22-1 で、ユーザ設定のパラメータについて説明します。関連する手順については、P.22-5 の「関連項目」を参照してください。

表 22-1 ユーザ設定のパラメータ

フィールド	説明
優先 CTI デバイス (Preferred CTI Device)	このパラメータは、ユーザが制御する使用可能なデバイスのドロップダウンリストを構成します。
Unity プロファイル (Unity Profile)	このパラメータは、使用可能な Cisco Unity プロファイルのドロップダウンリストを構成します。リストが空の場合は、Cisco Unified Personal Communicator の Cisco Unity プロファイルを設定する必要があります。
MeetingPlace プロファイル (MeetingPlace Profile)	このパラメータは、使用可能な Cisco MeetingPlace プロファイルのドロップダウンリストを構成します。リストが空の場合は、Cisco Unified Personal Communicator の Cisco MeetingPlace プロファイルを設定する必要があります。
CTI ゲートウェイプロファイル (CTI Gateway Profile)	このパラメータは、使用可能な Cisco CTI ゲートウェイ プロファイルのドロップダウンリストを構成します。リストが空の場合は、Cisco Unified Personal Communicator の Cisco CTI ゲートウェイ プロファイルを設定する必要があります。
LDAP プロファイル (LDAP Profile)	このパラメータは、使用可能な Cisco LDAP プロファイルのドロップダウンリストを構成します。リストが空の場合は、Cisco Unified Personal Communicator の Cisco LDAP プロファイルを設定する必要があります。
SIP プロキシプロファイル (SIP Proxy Profile)	このパラメータは、SIP プロキシプロファイルのドロップダウンリストを構成しますが、空の場合もあります。

ユーザの削除

この項では、ユーザの削除方法を説明します。

手順

-
- ステップ 1** P.22-1 の「[ユーザの検索](#)」の手順に従いユーザを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するユーザを選択します。
- ステップ 3** ユーザを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。

ユーザが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence により削除されます。ユーザが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

追加情報

P.22-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ユーザの検索 \(P.22-1\)](#)
- [ユーザの設定 \(P.22-3\)](#)
- [ユーザの削除 \(P.22-5\)](#)

